

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

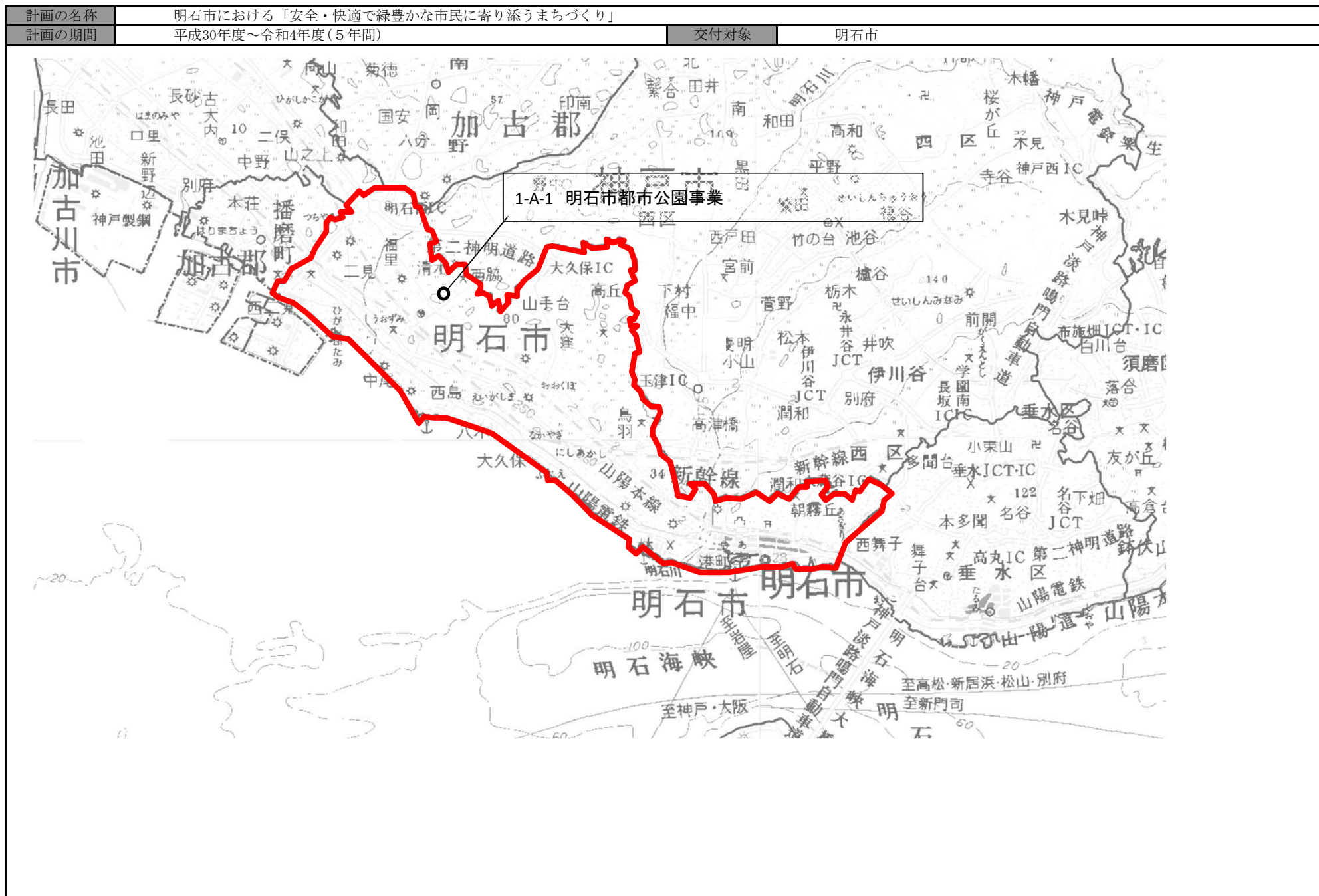
計画の名称	明石市における「安全・快適で緑豊かな市民に寄り添うまちづくり」										重点配分対象の該当	-					
計画の期間	平成30年度～令和4年度(5年間)			交付対象			明石市										
計画の目標	新たな都市公園（運動公園）を整備することにより「安全・快適で緑豊かな市民に寄り添うまちづくり」を目指す。																
計画の成果目標（定量的指標）	平成33年度までに市民一人あたりの都市公園面積を6.98m2(H28末)から7.15m2(R4末)にする。																
定量的指標の定義及び算定式	算定式：都市公園面積/人口										定量的指標の現況値及び目標値		備考				
											当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R2末)	最終目標値 (R4末)				
											6.98(m2)	6.98(m2)	7.15(m2)				
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,048 百万円	A	948 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%					
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計 画 策定状況	備考
									H30	H31	R2	R3	R4				
1-A-1	公園	一般	明石市	直接	明石市	明石市都市公園事業	17号池公園整備	明石市						1,048	2.28	-	
合計												1,048		-			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考	
									H30	H31	R2	R3	R4				
合計												0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			
C 効果促進事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考	
									H30	H31	R2	R3	R4				
合計												0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H30	H31	R2	R3	R4				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R2	R3	R4
配分額 (a)	15	82.5	135	100	69.54
計画別流用 増△減額 (b)	67.5	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	82.5	87.5	135	136.8	69.54
前年度からの繰越額 (d)	0	67.5	72.02	91.56	105.62
支払済額 (e)	15	82.98	115.46	122.74	
翌年度繰越額 (f)	67.5	72.02	91.56	105.62	
うち未契約繰越額 (g)	67.5	45.97	23.89	56.75	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	81.8%	29.7%	11.5%	24.9%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	隣接水路の水利権者との協議により着工が遅延したため	粉じん対策について地元の承諾を得るのに不測の時間を要したため	事業用地の無償貸借契約を締結するにあたり地権者の同意を得るのに不測の日数を要したため	地元とのユニバーサル遊具の設置に関する協議に不測の日数を要したため	

(参考図面)



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 明石市における「安全・快適で緑豊かな市民に寄り添うまちづくり」 事業主体名: 明石市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①関係法令等との適合等	
1)上位計画等との整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
2)住民・民間事業者等と連携して計画を策定している。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
④事業の効果	
1)目標が関係法令等の目的と適合している。	○
2)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑤地元の機運	
1)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○